|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催日時 | | **第２回プレゼン** | | | 開催場所 | |
| 平成２５年１０月２５日（火） | | 開発経過報告　機能の紹介 | | | ２号館５０４号室 | |
| ９：３０～１１：００ | |
| 議事録作者 | 小沢　浩平 | 作　成　日 | 平成２５年１１月７日（木） | | | |
| 司　　会 | 佐藤、青山 | 書　　記 | 小沢　浩平 | 時　計　係 | | 佐藤、青山 |
| 出　席　者 | 田邊先生、石井先生、３Ｇ１ | | | | | |
| 発　表　者 | 飯田 伶、青木　貴宣、鈴木　翔太、小沢　浩平（発表者）、  折原　祐樹（オペレーター） | | | | | |
| 発表内容 | | | | | | |
| 第１章では「開発の経緯」を４つの項目に分けて説明しました。 | | | | | | |
| １－１では「開発の背景」　１－２では「社内ＳＮＳ導入の目的」　１－３では「社内Ｓ | | | | | | |
| ＮＳにおける課題」　１－４にて「課題の改善案」について前回の開発に至る経緯から、 | | | | | | |
| 課題・改善案等について紹介させていただきました。 | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 第２章では「主要システムのご紹介」を５つの項目に分けて説明しました。 | | | | | | |
| ２－１では「マイページ画面」　２－２では「グループ選択画面」　２－３では「チャッ | | | | | | |
| ト画面」　２－４では「メール画面」　２－５にて「弊社のＳＮＳの売り」についてシス | | | | | | |
| テムの紹介と大まかな機能、ＳＮＳのメリットなどを詳しく紹介しました。 | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 第３章では「実装予定と意気込み」を２つの項目に分けて説明しました。 | | | | | | |
| ３－１では「今後の実装予定」主にまだ実装のされていない機能や２次、３次開発と言っ | | | | | | |
| た部分を紹介し、　３－２にて「最後に」というシステムの実装に対しての思いを紹介さ | | | | | | |
| せていただきました。 | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |
|  | | | | | | |

|  |
| --- |
| 質疑応答の内容 |
| Q.ルール違反の通報機能について、ルール違反を繰り返したユーザはそのままＳＮＳを |
| 利用することができなくなるのか？又プロジェクトに関わっている際などの仕事へ |
| の影響などはあるのか？　（吉田） |
| A.ルール違反をする度にペナルティを課し、一定期間使用不可という形を取り、再度 |
| 通報された際は、使用不可の期間が延びるという形になっている。ただし、パワハラ |
| に関してはプロジェクトの状況に関わっているとしても利用の停止が運営側として |
| は好ましいものとしている。 |
|  |
|  |
| 所　　　感 |
| 司会として今回プレゼンをしていた自分としては、直すべき所が幾つもあるのですが、 |
| その中でも一番悪いと思った部分は、紙を見続けてしまったという点であると自分は思 |
| いました。またプレゼンを行うような場面があった際直しつつもっと上手くできるよう |
| にしたいと思っています。　小沢 |
|  |
| 司会とのタイミングが合っていなかった部分があったので司会との連携をとれるよう |
| にしたいと思います。　折原 |
|  |
| 自分の発表は終わりましたが、発表をしてみて気がついた点やグループの発表をみて |
| 気がついたなどをまとめ今後のプレゼンに生かせればと思っています。　鈴木 |
|  |
| 今回のプレゼンテーションを通して、これから作成するＳＮＳの細かな機能についてメ |
| ンバー全員が、理解していないという致命的なミスに気づきました。まずは、全員と考 |
| えを統一する作業から始めなければ、作成する段階で、取り返しのつかないミスが生じ |
| てしまう可能性があるので、まずは、その点から修正していこうと思います。　飯田 |
|  |
|  |
|  |
|  |
| 次回に向けて | |
| 開発状況の説明をする際、内容の説明以上に前置きを長く説明しすぎてしまったため、 | |
| 主要のシステムの説明がおろそかになってしまい、伝えたいことが伝えきれないという | |
| プレゼンテーションになってしまったため、次回はその点を改善しつつ、プレゼンの見せ | |
| 方も工夫していきたいと思っております。 | |
|  | |
| 先生方からの所感 | |
| 田邊先生より | |
| ・身だしなみ、出欠に気をつける。 | |
| ・資料配る順番はお客様や上司（授業では教師）から先に、という気配りを。 | |
| ・司会は質疑応答の間は立ったままで。 | |
| ・システム化することの「デメリット」は何か。アナログで残したほうがいい部分は無 | |
| いのか。そこまで考慮しているということを示す。 | |
| ・前回の議事録をチェックし、改善できたかを確認すること。 | |
|  | |
| 石井先生より（改善点） | |
| ・スクリーンのほうばかり向いていた。体を視聴側に向けて発表する。 | |
| ・資料に目を落としすぎ。内容を覚えて発表すること。 | |
| ・資料に箇条書きが多いので図形を使ってビジュアルに表現する。 | |
| ・画面ごとの「売り」が分からない。 | |
|  | |